



# "ezMAILezGO" user manual

動作確認は次の環境で行いました：MacOS9.04，QuickTime4.1，Outlook Express5.02

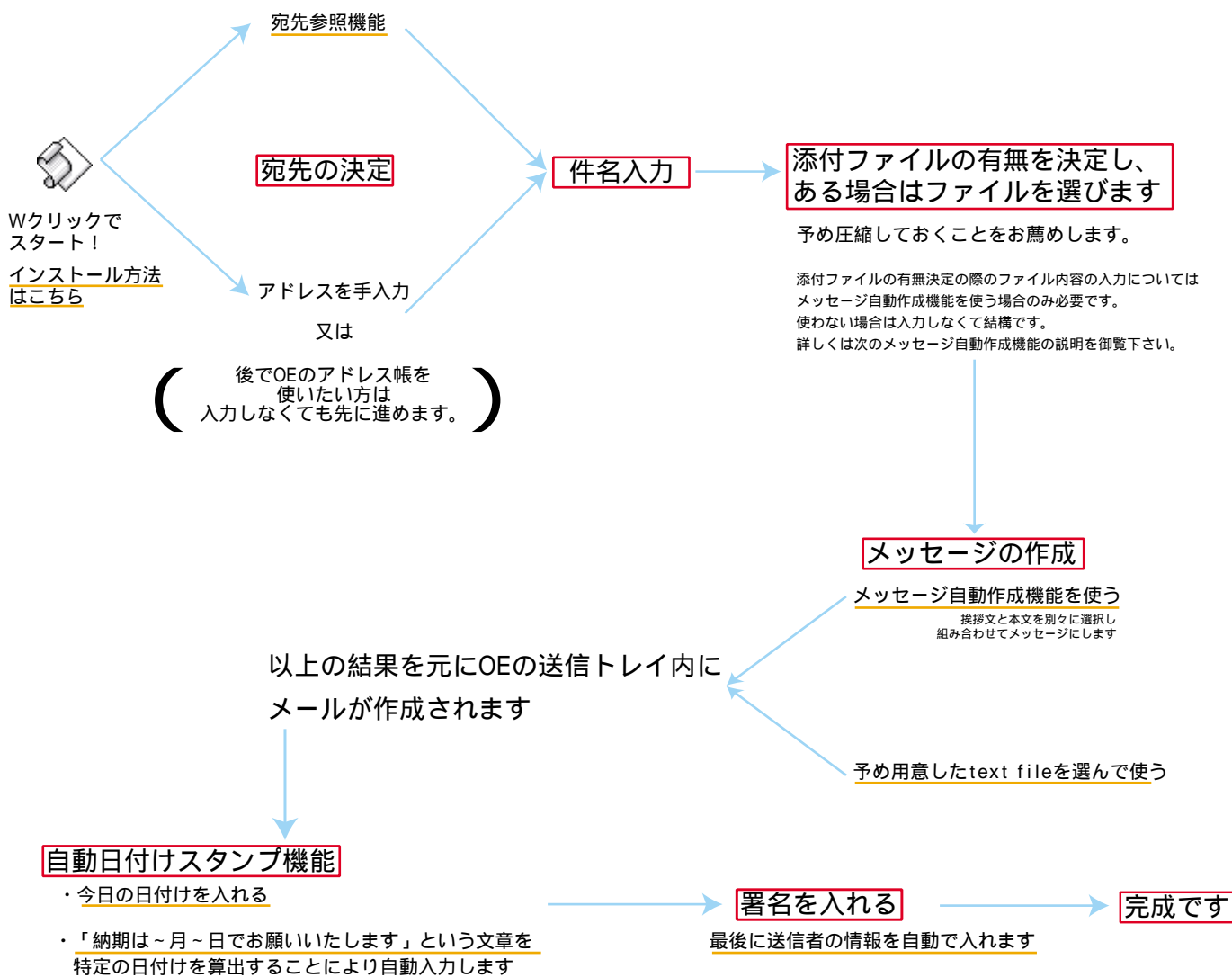
ezMAILezGO(以下eMeG)は画面に指示される流れに従ってゆけばe-mailを自動作成できるというソフトウェア - です。

メッセージ自動作成機能により組み合わせれば最大18種類の文面を呼び出せる上、simpletextなどで作成したメッセージ文を3ファイルまで登録しておくことができます。いずれもマウスのクリックだけで呼び出せるのですばやく定型の文面を作成することができます。

さらに日付けスタンプ機能では当日の日付けはもちろん、仕事で納期の指定を行いやすいように翌営業日や一周間後の営業日を算出してメッセージに組み込みます。(休日は土日と仮定しています。土日以外の休日は計算に入らないので必ずお確かめの上御使用下さい)

Outlook Express(以下OE)の署名に登録してある「標準」の署名も"eMeG"の画面から利用できます。

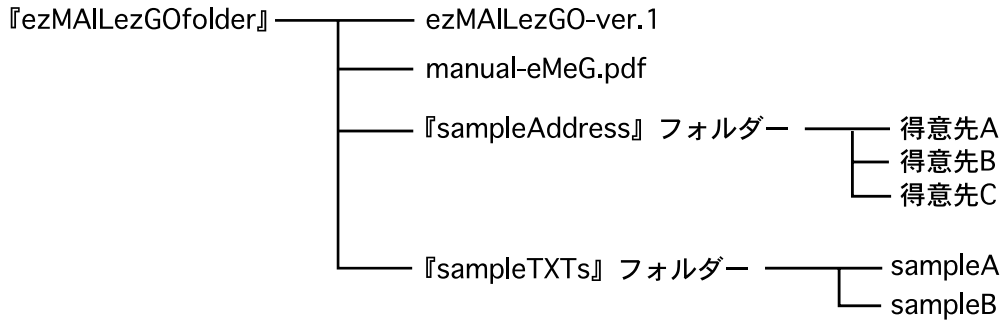
<メール作成までの流れ> ~ 下線の項目をクリックすると詳しい解説が出ます



作成したメールはOEの送信トレイにあります。  
御自分の目でチェックしてから送信して下さい。

## インストール方法

圧縮ファイルを解凍しますと、以下の構成内容になります。



『ezMAILezGOfolder』フォルダごと御自分のコンピュータのお好きな場所にコピーしてお使い下さい。

『sampleAddress』 『sampleTXTs』の両フォルダは必ずそのままの名前で『ezMAILezGOfolder』フォルダ内に置いておく必要があります。

## 宛先参照機能

宛先参照機能を使いますか?のダイアログに「使います」と答えるとeMeGは『sampleAddress』フォルダ内のtext ファイルを検索し、そのファイル名を次のダイアログで表示し、いづれかを選ぶよう指示します。

『sampleAddress』フォルダとはeMeGの簡易アドレス帳の役割を果たす場所です。例えば、(株)サンプル - (メールアドレス ?????@sample.co.jp) に対して頻りにメールを送るという方はSimple Textなどで"????@sample.co.jp"というアドレスを書き、「(株)サンプル」というファイル名で『sampleAddress』フォルダ内に保存しておいて下さい。次から宛先参照機能を使うと、ダイアログの選択項目に「(株)サンプル」というボタンが現れます。そのボタンを押すことによりeMeGは「(株)サンプル」というtext ファイルの中から"????@sample.co.jp"という文字列を受け取り、OEに対して宛先が"????@sample.co.jp"であることを伝えます。

表示されたボタンのクリックだけで宛先が指定出来るので最も頻りにメールを送る相手のアドレスを登録しておく、とても便利です。ただし登録出来るのは3アドレスまでです。

## メッセージ自動作成機能

自動作成機能で作られるメッセージは「挨拶文」と「用件」とを別々に選択し組み合わせることにより、多彩な文面を提示します。

出来上がった文面はそのまま手を加えずに使用出来るものもありますし、作成後にOEで手を加えることを前提にすればさらに適用範囲が広がります。

登録されている文面を以下にご紹介します。

挨拶文	いつもお世話になっております。
	毎度ありがとうございます。
	この度は御注文いただきましてまことにありがとうございます。

用件	御依頼いただいたお見積りの件ですが、以下に御報告申し上げます。
添付ファイル無しの場合	御検討頂くようお願い申し上げます。
	御質問いただきました件についてですが
	御注文いただきました商品は本日発送いたしました。 お届けまでに2~3日かかる場合がございますのでご了承下さい。 なお、万が一商品の届かない場合には恐れ入りますが弊社まで御連絡下さい。

用件	添付いたしました( )のポジ出力をお願いいたします。 詳細はFAXいたしますのでそちらを御覧下さい。
添付ファイル有りの場合	先日御依頼いただいた( )をお送りいたしますので御検討下さい。 何卒よろしく御願申し上げます。
	( )をお送りいたしますのでよろしく御願いたします。

添付ファイルの有無決定の際、ファイル内容を入力し、「ある」と答えると入力した言葉がそのまま( )の中に入ります。  
「~のデータ」「~の見積書」といった言葉を当てはめて下さい。

## ユーザーが個別に用意したテキストファイルを使う

仕事の関連で常に定型の文章を使ってメールを送っている方はその文章をtextファイルで『sampleTXTs』フォルダー内に保存しておいて下さい。メッセージ作成時に「予め作成したsample text fileから選ぶ」を選択すると『sampleTXTs』フォルダー内のテキストファイルの名前がボタンになって現れます。ボタンを押すことによりeMeGは選択されたtext fileの内容を読み取り、そのままメールの本文に適用します。登録できるtext ファイルは3ファイルまでです。

## 日付けスタンプ機能

~この機能を使うにはコンピュータのコントロールパネルの中の「日付け&時刻」で正しい年月日時間を設定してあることが前提です。

### ・今日の日付けを入れる

「いつの日付けを入れますか」というダイアログに「今日」と答えることで、eMeGはコンピュータのOSの持つ日付けの情報から今日の日付けを「~月~日」という形でメッセージ本文の後に付け加えます。

### ・納期の日付けを入れる

仕事でデータを送っていついつまでによろしく願います、というやり取りをされる方に便利です。納期には「翌営業日」と「一周間後の営業日」の選択ができます。「営業日」とは土日を除いた日数だけかぞえたもので、

例えば 6月6日(水) の翌営業日は 6月7日(木) 一周間後の営業日は 6月13日(水)

6月8日(金) の翌営業日は 6月11日(月) 一周間後の営業日は 6月15日(金)

6月9日(土) の翌営業日は 6月11日(月) 一周間後の営業日は 6月18日(月)

6月10日(日) の翌営業日は 6月11日(月) 一周間後の営業日は 6月18日(月)となります。

本来の意味での営業日には祝日は入らないですが、この機能に祝日の登録はされていません。従って納期までの間に土日以外の祝日が入る場合は正しく指定できませんのでご了承下さい。又、閏年の2月29日も計算に入りません。

この機能を使うとメッセージ本文の後に「納期は~月~日中をお願いいたします。」という文章が入ります。

## 自分の署名を入れる

OEには予め登録した自分の署名を簡単にメッセージ本文内に取り込む機能が有りますが、そこに登録した署名をeMeGからも利用できるようにしました。ただし利用できるのは「標準」という名前で登録した署名だけです。OEの署名の登録は「ツール」メニューの中の「署名」という項目から行って下さい。



本アプリケーション(ezMAILezGO)をお試しになった上で、メッセージ自動作成機能のメッセージを御自分のお仕事により適したものに書き換えたいという方はE-mailにてお申し付け下さい。無料にて承ります。(サービスは予告なく終了することがあります)

御不明の点は下記までお気軽にお尋ね下さい。またアプリケーションのバグ、マニュアルの不備等ございましたらお教え下さい。

mail : info@impress-inc.co.jp url : http://www.impress-inc.co.jp